

# 宇土市公共交通アンケートの 調査結果について

熊本県立大学総合管理学部 高濱ゼミ

# 調査概要

- 日時：令和3年10月3日（日曜）10時半～15時
- 場所：宇土シティモール（1階・2階）
- 対象：買い物客 315人
- 方法：アンケート記入、聞き取り
- 調査者：高濱ゼミ 11名



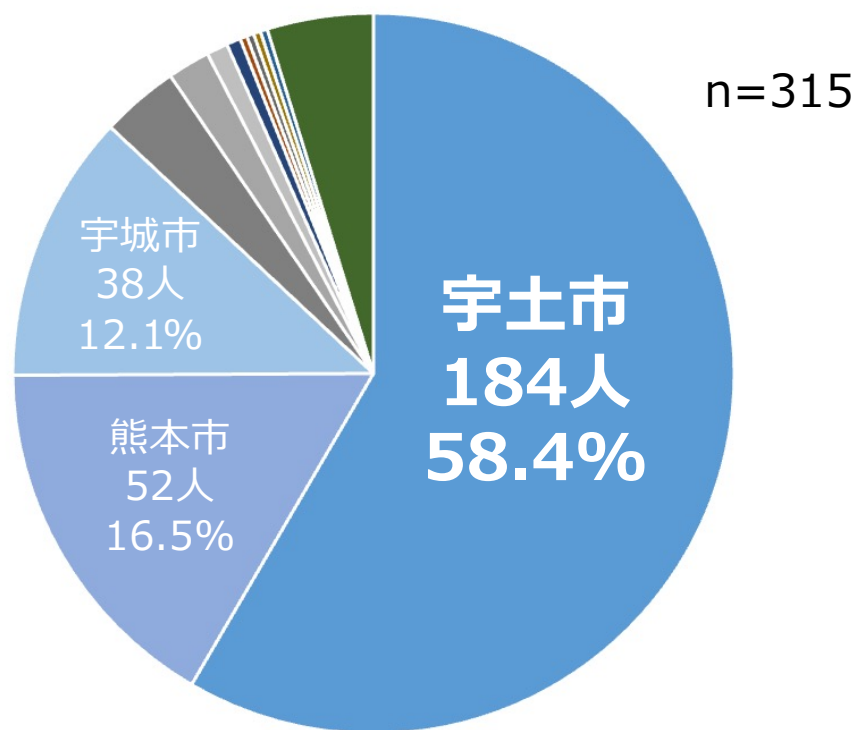
# 質問項目

- 回答者の属性（住所、年齢）
- コミバス・ミニバスを知っているか？
- コミバス・ミニバスに乗ったことがあるか？
- 乗らない理由
- 普段の移動手段と目的
- バスの魅力向上策



# 回答者の属性

アンケート回答者 315人  
うち宇土市民184人



宇土市民184人の内訳

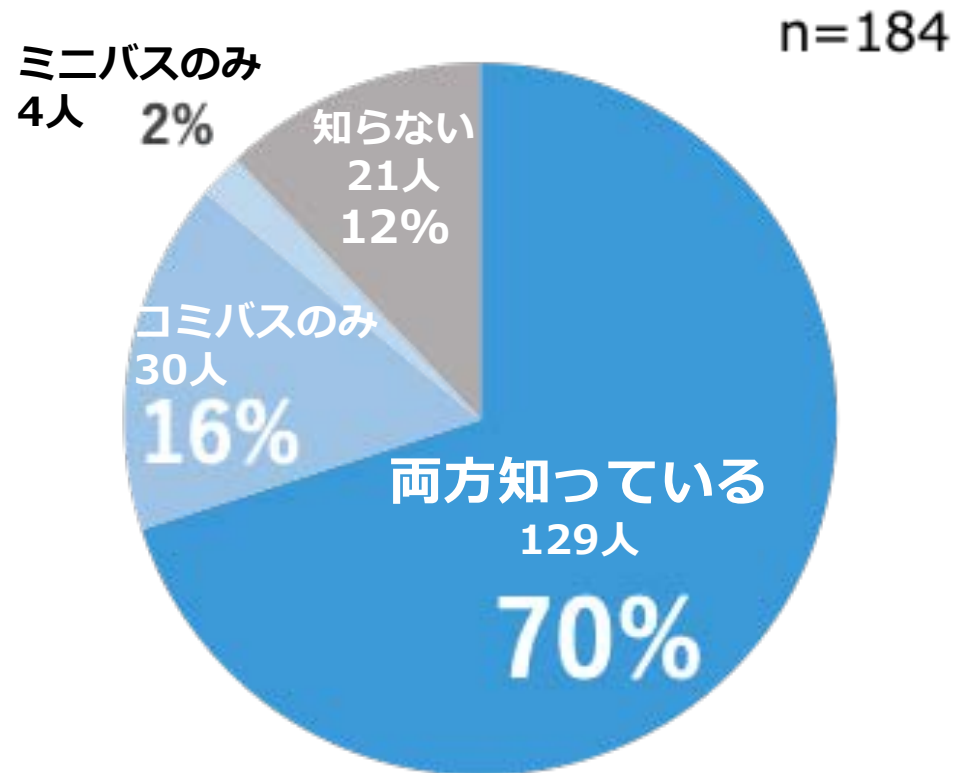
10代	17人	9.2%
20代	27人	14.7%
30代	16人	8.7%
40代	31人	16.8%
50代	27人	14.7%
60代	20人	10.9%
70代	33人	17.9%
80代	11人	6.0%
未回答	2人	1.1%

※10代20代に学生25人を含む

# コミバス・ミニバスを知っているか？

## コミバス・ミニバスを知っている

**89%**



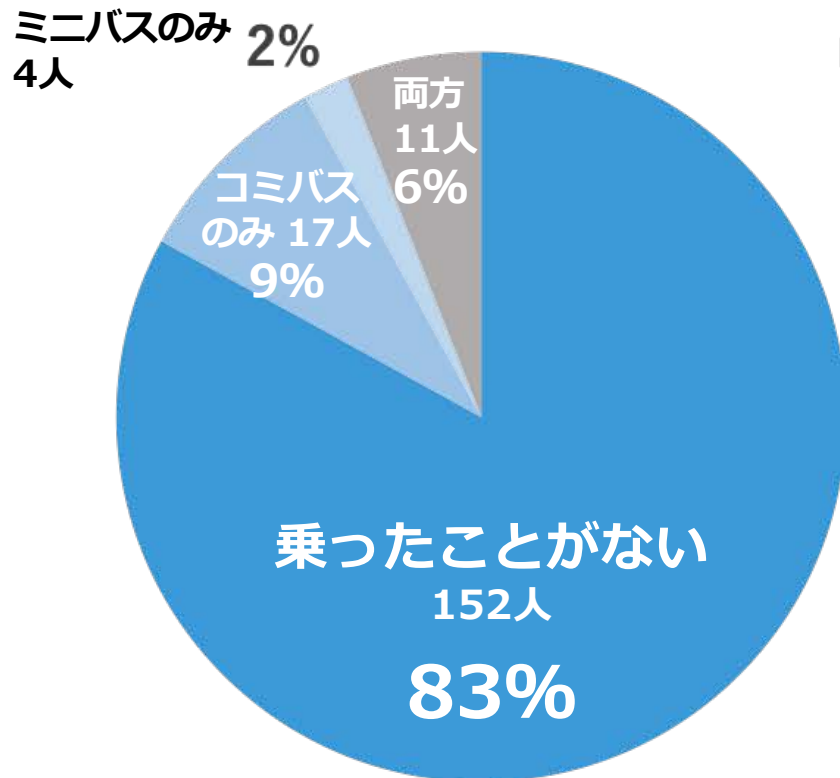
## 「知らない」人の内訳

10代	1	5.9%
20代	6	22.2%
30代	2	12.5%
40代	3	9.7%
50代	2	7.4%
60代	2	10.0%
70代	3	9.1%
80代	2	18.2%

# コミバス・ミニバスに乗ったことがあるか？

コミバス・ミニバスに乗ったことがない

**83%**

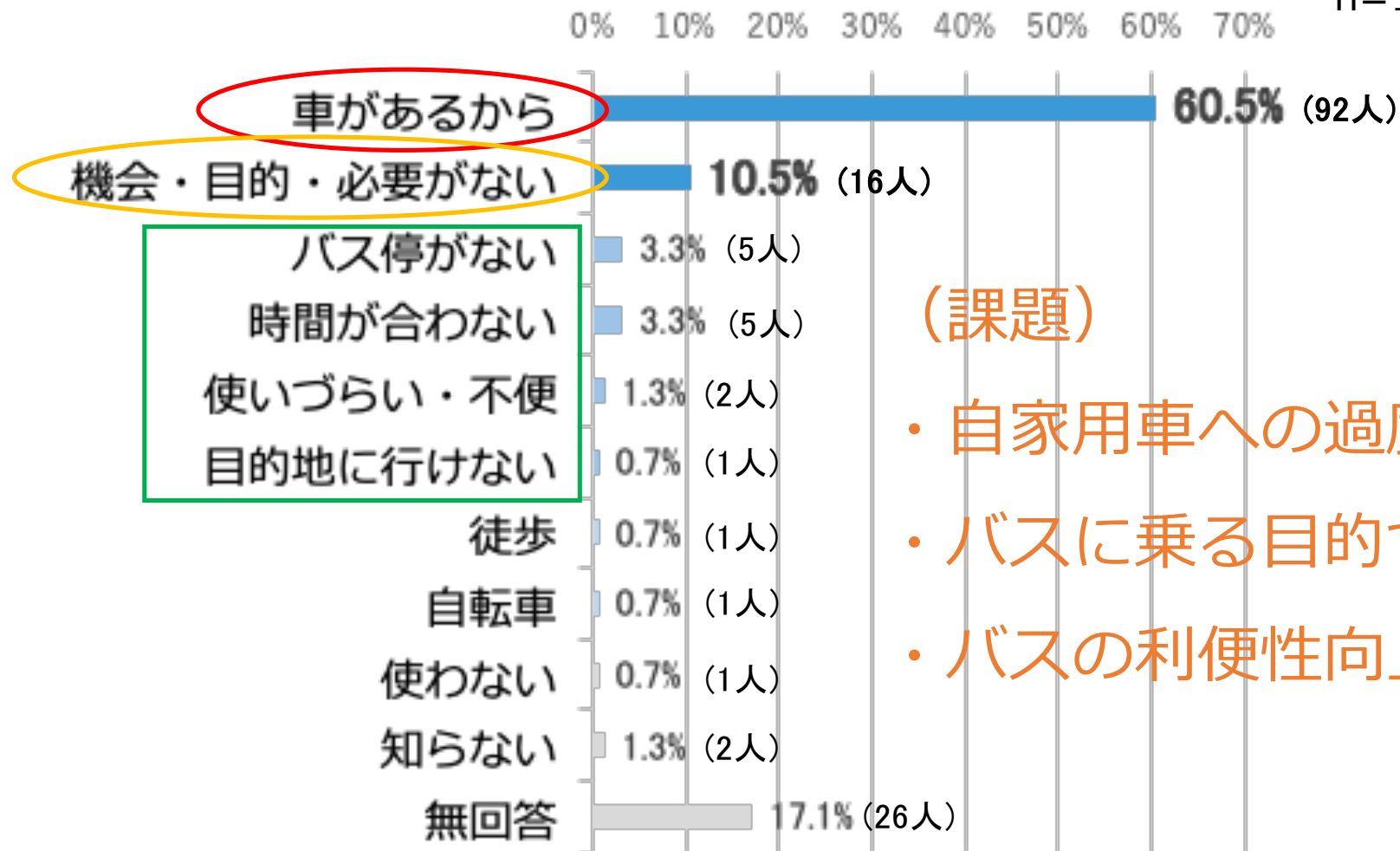


「乗ったことがない」人の内訳

10代	11	64.7%
20代	23	85.2%
30代	13	81.3%
40代	29	93.5%
50代	21	77.8%
60代	18	90.0%
70代	29	87.9%
80代	6	54.5%
未回答	2	100.0%

# コミバス・ミニバスに乗らない理由

n=152



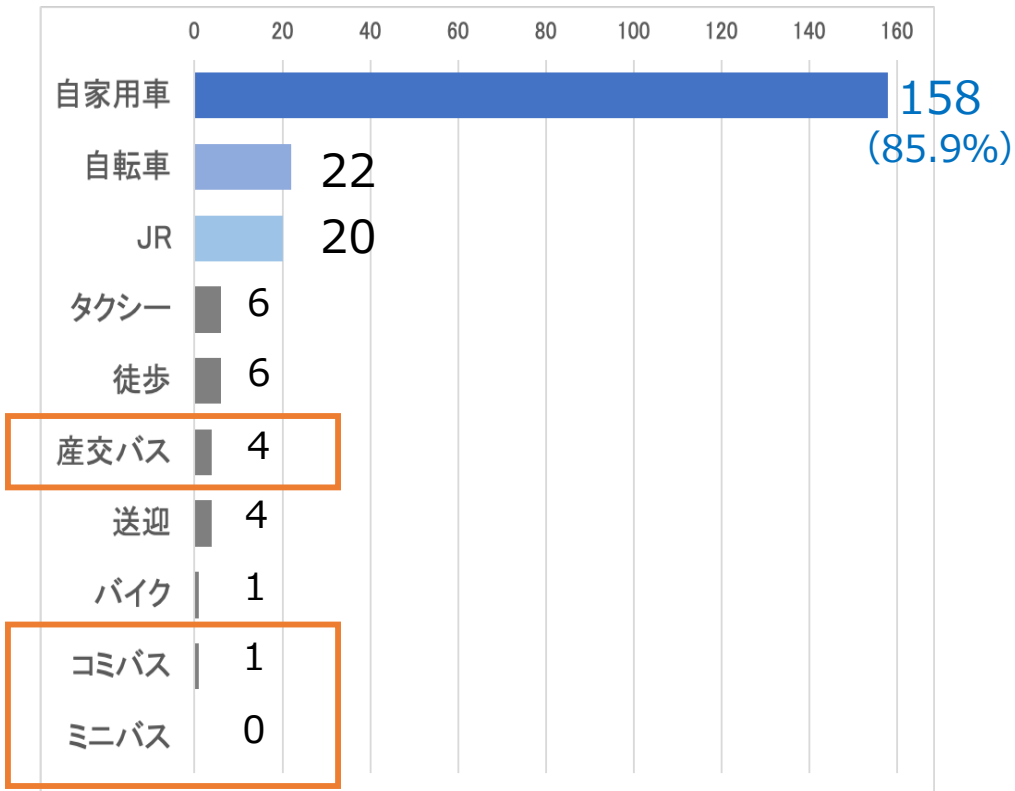
(課題)

- ・ 自家用車への過度の依存
- ・ バスに乗る目的づくり
- ・ バスの利便性向上

# 普段の移動手段と目的

普段の移動手段（複数回答）

n=184



目的別の移動手段（複数回答）

n=184

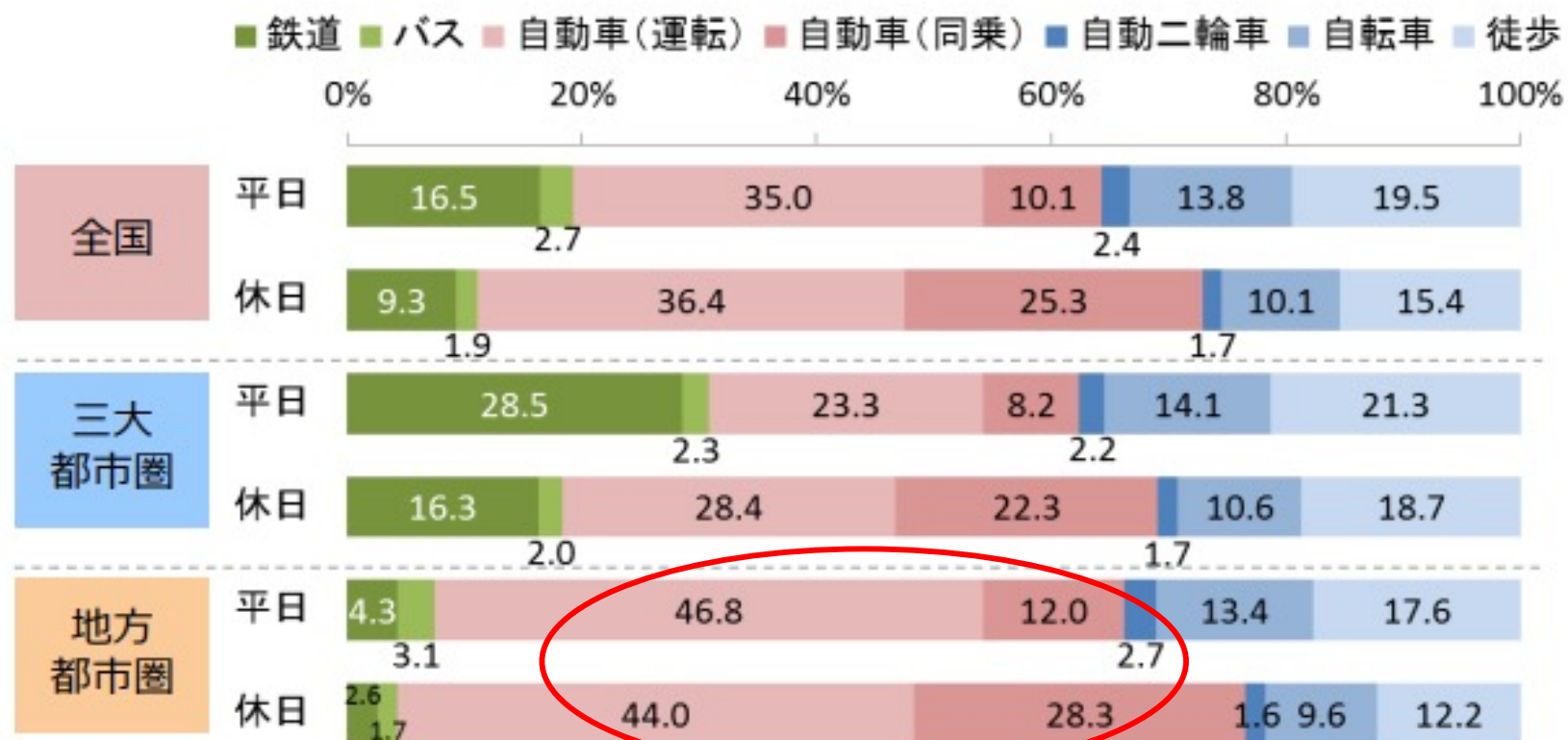
	買い物	病院	通勤	通学	遊び	食事	その他
自家用車	142	63	76	12	54	52	2
自転車	15	5	2	7	14	6	0
JR	15	4	5	10	14	10	1
タクシー	6	6	1	0	1	1	0
徒歩	2	2	0	3	0	0	1
産交バス	4	2	1	0	1	0	0
送迎	2	1	0	0	0	0	1
バイク	1	0	0	0	1	0	0
コミバス	1	1	0	0	0	0	0
ミニバス	0	0	0	0	0	0	0

可能なかぎり公共交通機関を使っただけのこと



## (参考) 全国の交通分担率

移動の交通手段別構成比



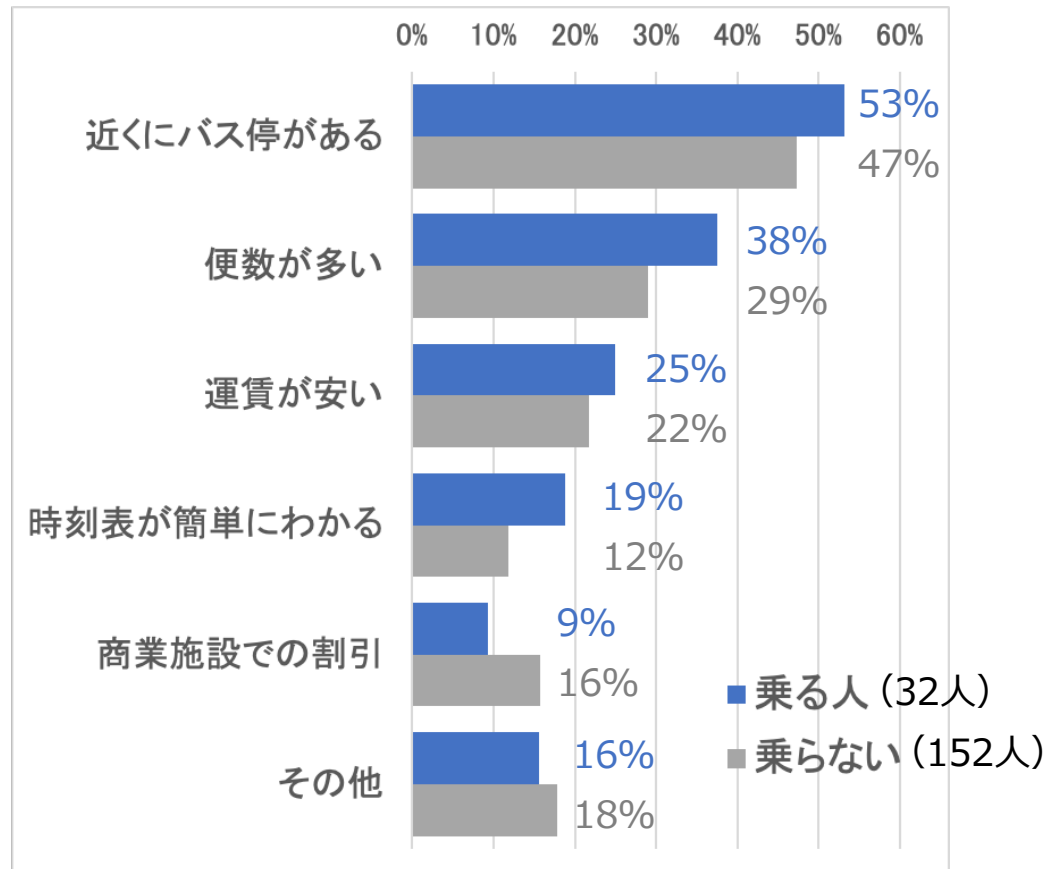
地方都市 平日約59%、休日約72%の人が自動車で移動

出典：都市における人の動きとその変化～平成27年全国都市交通特性調査集計結果より～（国土交通省）

# バスの魅力向上策

どのような魅力があればバスを利用するか？  
(複数回答)

n=184



その他 (自由記述)

- 目的地に停留所がある
- 手を挙げたところで停してほしい
- 回り道を少なくする
- 宇土駅の近くを回してほしい
- 帰りの時間が合う
- 土日祝日の運行
- 1日乗車券
- 二次交通
- 高齢者が乗りたくなること
- 免許返納後 (4件)

## アンケート調査で分かった課題

- 市民のバスに対する関心が低い
- バスに乗る目的（きっかけ）が必要
- バス環境には改善の余地がある

## まとめ ～公共交通の利用促進策の提案～

- バスの関心を高める話題づくり
  - ・バスマップ（ゲーム）を活用した啓発
- バスに乗る目的づくり
  - ・商店街や施設等と連携した回数券、乗車特典
- バス環境の改善
  - ・バス停の位置、運行方法の再点検